

千葉知施連ニュース 第 13 号

千葉県知的障害者支援施設家族会連合会 <http://c-tisiren.jp>

〒289-3186 匝瑳市川辺 6 1 6 6 発行日：平成 29 年 7 月 30 日

平成 29 年度千葉知施連総会報告

平成 29 年 6 月 18 日（日）午後 1 時から 29 年度千葉県知的障害者支援施設家族連合会の総会が千葉市ビジネス支援センター「きぼーる」で開催されました。

当日 37 支部 69 名が出席し、第 I 部総会で議長に大森哲安氏（小池作山更生園）を選出し①28 年度活動報告②28 年度会計決算報告・監査報告③29 年度活動計画（案）④同会計予算（案）が審議され、賛成多数で全て可決承認されました。

29 年度活動計画の主な内容は次のとおり。

- ①支部長会議・研修会及びメーリングリスト・ニュースを通して、情報提供・交換・共有を図り利用者の生活改善・向上に努める
- ②支部の役員不足・高齢化による組織の弱体化を踏まえ、連合会の組織強化を図る
- ③施設に於ける虐待防止の取組み
- ④全施連事業活動の推進及び関東ブロック会議共通課題の取組み
- ⑤県障害福祉事業課との懇談会での利用者が抱える問題提起・意見交換
- ⑥福祉協会との連携を図り、障害福祉施策動向の情報収集及び障害福祉団体と友好関係を強め、共通課題への取組み

報告・連絡事項として 6 月 13・14 日開催の全施連社員総会・理事会報告、活動支援 500 万円募金のお願い、全国大会秋田の開催案内（10 月 3・4 日）などがありました。

また、アンケートを実施し今後の活動の参考として、総会、支部長会議、研修会の開催月・曜日（土・日・平日）、取り上げて欲しい問題などについてお聞きしました。（結果は後日）

総会終了後、第 II 部来賓挨拶及び講演に入り、来賓として千葉県健康福祉部障害福祉事業課長岡田慎太郎氏、千葉県知的障害者福祉協会副会長千日 清氏、同支援施設部会長佐久間智氏からご挨拶をいただき、続いて千日副会長の講演があり、「障害福祉施策の直近動向」

①社会福祉法人改革スタート②報酬改定③人材確保と職員処遇改善④協会・施設事業者の抱える課題（高齢化・医療ケア・介護保険との統合問題など）について大変参考になる内容の講演をしていただきました。

平成 29 年度全施連社員総会・理事会報告

6 月 13・14 日大阪市で平成 29 年度一般社団法人全国知的障害者施設家族会連合会の総会及び第 1 回理事会が開催されました。当日の出席者は 20 都道県連 47 名。

社員総会に先立ち理事会で①28 年度事業報告②同会計決算報告・監査報告③役員改選④全施連組織のあり方（案）⑤29 年度事業計画（案）⑥同会計予算案が審議了承され、その後社員総会に議題として提出された。全議案は可決承認されたが、4 号議案（組織のあり方）については組織図の見直し、各部会活動の詳細を次回理事会までに検討条件付きとなった。

○28 年度事業報告での障害福祉情勢の主な内容

1) 施設入所数の削減目標 2) 「わが事・丸ごと」政策 3) 社会福祉法人改革 4) 津久井やまゆり園事件報告

○29年度事業計画

1) 24時間一貫した快適な支援施設の新設請願 2) 新しい形の支援施設のあり方に関する提言パートⅡ 3) 行政（国・地方自治体）議会（国・地方自治体）への陳情と意見交換
4) 介護保険優先の原則の撤廃 5) 支援区分の廃止 6) 組織の拡大と強化 7) 一人ひとりの活動力強化の研修会 8) 全施連内部学習会 9) 友誼団体との連携強化 10) 事業部新設

○29・30年度役員改選

新役員 ・理事長 由岐 透（兵庫）

・副理事長 南 守（高知） 研修部会長（西日本ブロック）

・同 石川 誼（北海道） 組織・研修部会長（北海道・東北ブロック）

・同 ※大矢武久（神奈川） 政策・運動部会長（関東ブロック）

・同 ※渡邊民雄（熊本） 広報・情報部会長（九州ブロック）

・監事 ※大野真知子（宮城）（北海道・東北ブロック）

・同 ※平尾 要（山口）（西日本ブロック）

退任（副理事長）岩本邦雄（神奈川） ※新任

○協議事項

・29年度全国大会秋田について（10月3・4日 400名以上の参加のお願い）

・「新しい入所施設のあり方提言Ⅱ」活動支援500万円募金のお願い

○理事研修 「30年度の総合支援法見直しに関する直近の課題について」

◇県障害福祉事業課との懇談会が開催されます◇

○日時 9月8日（金）午後1時30分～4時

○場所 千葉市ビジネス支援センター 「きぼーる」会議室

○議題 1) 千葉県第5次障害者計画の進捗状況について

施設利用者の地域移行数 施設の整備状況（防犯、高齢化対策、生活環境など）

2) 65歳問題 介護保険の優先適用について

居宅・GH利用者の障害福祉サービスの利用制限・個人負担の増加

市町村間の対応・差異はあるのか など

3) 強度行動障害者支援の専門性の高い職員の育成計画について

専門指導員の養成の現状、今後の取組み など

4) 虐待防止条例の制定についての考えは

埼玉県の例（7月条例制定） 当県の考えは

5) 成年後見制度について

地域連携ネットワーク作り 市民後見人の育成・支援 法人による成年後見

6) 社会福祉法人改革の現状と指導について

新体制スタートの運営状況 問題点は出ていないか など

◆編集後記◆ 7月は障害福祉団体の行事が千葉で目白押しに開催されました。

日本知的障害者福祉協会関東地区職員研修大会千葉大会（幕張）、手をつなぐ育成会関東甲信越大会千葉大会（松戸）での、内容の深い分科会に参加し大変勉強になりました。（宗）